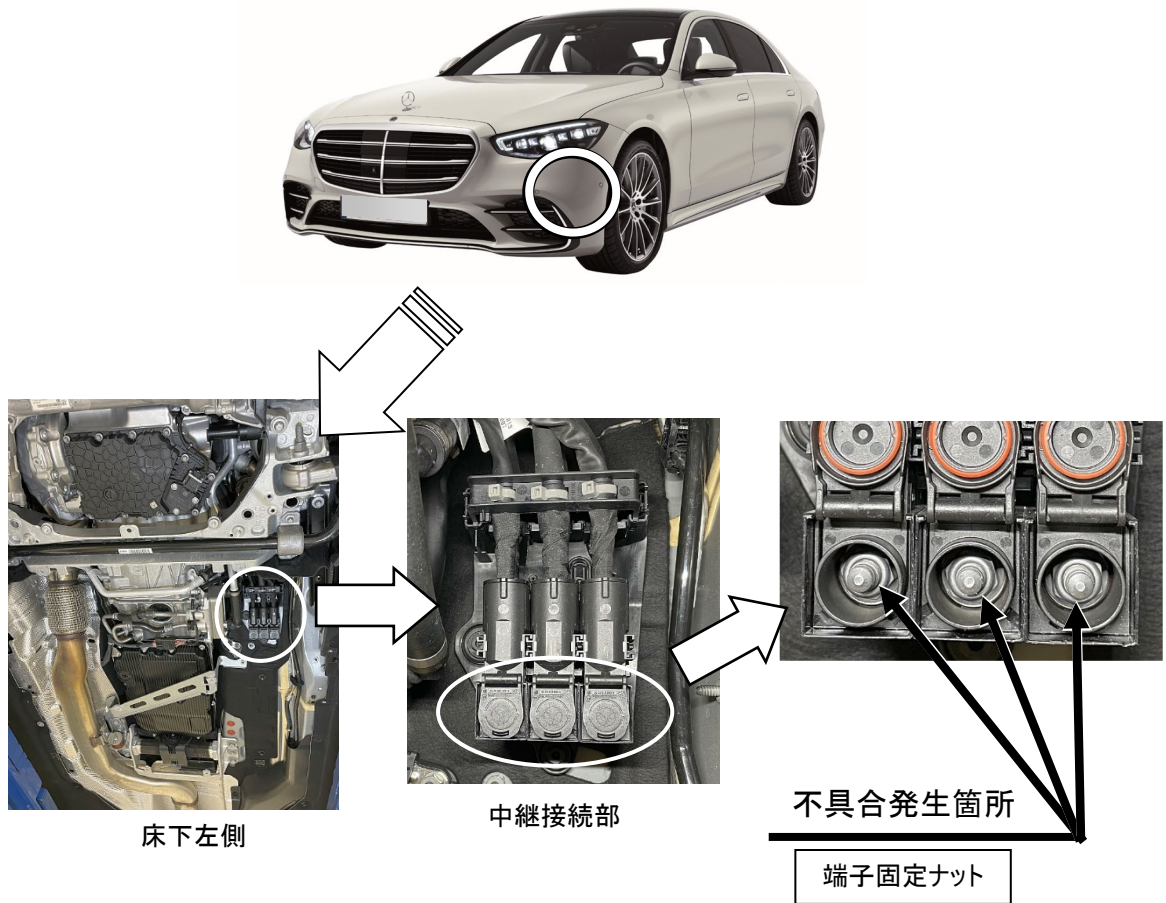


改善箇所説明図



注： は点検する部位を示す

電源配線を接続している床下の中継接続部の端子固定ナットにおいて、製造時の組み付けが不適切なため、走行時の振動等により緩むことがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、電気的な接続が断たれることで警告灯が点灯し、エンジンが始動せず、走行不能になることがある。または、電気的な接触抵抗が増加し発熱して、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

改善の内容

全車両、中継接続部の端子固定ナットの締付けトルクを点検する。緩みや溶損がある場合は、損傷部位を新品に交換して適切な締付けトルクで固定する。

識別：車台番号の付近に黄色ペイントを塗布する